

前回、メールでの提出を求めたのですが、メールの提出方法について、教えていなかったため、提出がほぼ(というか、全く)ありませんでした。どれだけ理解、というより、考えられるかを見るために、今回は皆さんにメールの提出方法を教え、必ず提出をするという時間にしたいと思います。

<メールアドレスを持っていない場合>

Gmail などでアカウントの取得を行いましょう。Gmail の場合は以下のようにアカウント作成を行ってください。

- ①Gmail のページにアクセス
- ②名前の入力、ユーザー名、パスワードを好きなものに決め設定する。
- ③電話番号、再設定用のメールアドレス、生年月日、性別の入力を行う。
- ④規約に同意して Google アカウントが作成される。

以上で完了です。

<メールアドレスを作成した/持っている場合>

- ①メールボックスを表示し、新規メール作成をクリックする。
- ②宛先欄に「y.matsuda@hs.aomori-u.ac.jp」と入力し、件名に「プログラミング課題 提出」と入力する。
- ③本文には氏名、名簿番号を入力しておく。
- ④添付するファイルを右クリックし、「送る」→「.zip」を選択すると圧縮ファイルが作成され、メールへの添付が可能になる。
- ⑤メールの本文に作成した圧縮ファイルをドラックアンドドロップすると、添付できるので、間違いなどがないかを確認して、送信するとメールでの提出が完了。

以上のようにすることで提出ができます。今後、提出させることが多いかと思うので覚えておいてください。

また、今回の資料の裏面には前回の演習問題を再掲しております。今回の時間では、この中で、完成できたものに○、挑戦したものに△、手がつかないものに×の印をつけて提出をしてください。

5 分前ごろには指示を出しますのでしっかりと取り組みましょう。

本日は学んだことを活用して、以下の演習問題に挑戦する時間とします。なお、今回の演習問題はメールに添付して提出してください。(量が多いので、出来たものだけで結構です。)
また、実行した際に、書いてある通りになればよいので、使用する関数は問いません。
以前配布したプリントや、「Processing リファレンス」と検索して出てくるサイトなどを活用して、取り組んでください。

演習問題 1(難易度：☆)

矢印キーによって移動させることができる四角形を描きなさい。

演習問題 2(難易度：☆☆☆☆)

マウ斯卡ーソルの位置により、図形を移動させるプログラムを作成しなさい。
また、左クリックで左回転、右クリックで右回転するように条件を書き加えなさい。

演習問題 3(難易度：☆)

図形を 50 個ウィンドウ内に表示するプログラムを作成しなさい。

演習問題 4(難易度：☆☆☆)

画面内を移動する円を作成しなさい。(画面外に出ないようにする。)
また、画面外に出ようとした回数をカウントし、ウィンドウ内に表示するように処理を追加しなさい。

演習問題 5(難易度：☆)

図形を重ねて信号機を作成しなさい。(もちろん色付けもする。)

演習問題 6(難易度：☆☆)

画面遷移をさせるためのプログラムを作成しなさい。

件名：「プログラミング課題 提出」

本文：氏名、名簿番号、ファイルの添付

送信先メールアドレス：y.matsuda@hs.aomori-u.ac.jp